

# 覚書

●●●●●●●●（以下、「甲」という）と●●●●●●●●（以下「乙」という）とは下記事項につき、互いに確認の上遵守することを約した。

## 記

1. 本覚書締結日現在、甲は、後記不動産表示の①記載の土地（以下「甲所有地」という）及び後記不動産表示②記載の建物（以下「甲所有建物」という）を所有し、乙は、後記不動産表示の③記載の土地（以下「乙所有地」という）を所有している。  
今般、乙所有地を測量した結果、甲所有地と乙所有地との境界線上に、添付の「現況平面図①●●土地家屋調査士法人：令和●年●月●日作成」に示す通り、甲所有建物の雨樋・集水器の一部、2階下屋の一部及び埋設管の一部、ガスメーターの一部が乙所有地に越境していることを確認した。
2. 甲及び乙は、前条の本越境物に関し、以下の事項を確認する。
  - (1) 甲は乙所有地に対し何らの権利を有さないこと。
  - (2) 乙は甲に対し、前条の越境物について、甲が現状有姿のまま所有・使用することを承認すること。また、本越境物の存在による対価を要求しないこと。
  - (3) 甲が将来、現存する甲所有建物を撤去又は建替える場合、甲の責任と負担において、本越境物を撤去し、越境状態を解消すること。また、甲所有地内のブロック塀およびフェンス等を新設する際、【乙所有の土地】と【甲所有の土地】の境界線を遵守し、乙所有地へ越境しない様に甲所有地内にて設置をすること。
3. 甲及び乙は、自己の所有地又は建物を第三者へ譲渡する際に、本越境物が存在する場合には、本覚書に記載した事項を、譲渡する第三者に承継させるものとする。

以上、本覚書締結の証として、本書2通を作成し記名・捺印の上、各々1通を保有する。

年 月 日

住所 東京都

甲

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

住所 東京都

乙

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

《 不動産の表示 》

※下記表示は登記事項証明書の記載内容による。

- 1 甲所有地 【土地】 所在： 地番：  
地目：宅地 地積： m<sup>2</sup>(登記簿記載面積)  
登記名義人：
  
- 2 甲所有建物【建物】 所在：  
家屋番号： 種類：  
構造：  
床面積：1階 m<sup>2</sup>、2階 m<sup>2</sup> (登記簿記載面積)  
登記名義人：
  
- 3 乙所有地 【土地】 所在： 地番：  
地目：宅地 地積： m<sup>2</sup>(登記簿記載面積)  
登記名義人：